

令和 7 年度（第 30 期）定期総会

議 案 書



日 時：2025 年 3 月 2 日（日） 13：30より

（13：00受付開始）

場 所：アビスタ ミニホール

岳人あびこ

岳人あびこ 令和7年度（第30期）定期総会次第

(2025年3月～2026年2月)

日時：2025年 3月2日(日) 13:30～

場所：アビスタ ミニホール

議事・議案：

13:00～ 受付開始 (会費納入) 会場設営

13:30～ 開会

総会議長・書記選出

総会成立要件確認

(会員総数 名、出席者 名、委任状 名、計 名)

会長挨拶

総会議案

1号議案 第29期活動報告

2号議案 第29期会計報告

※1号、2号議案質疑応答・採決

3号議案 第30期役員、監事ならびに新リーダーの選出

※3号議案質疑応答・採決

4号議案 第30期活動方針

5号議案 第30期予算

※4号、5号議案質疑応答・採決

6号議案 会則変更 (入会金 金額変更)

※6号議案質疑応答・採決

総会議事終了、議長解任

※ 新役員、新リーダー、新入会員の紹介

※ 会長挨拶

15:30 閉会

30期 第一回定例集会

15:40～

1 号議案

令和 6 年度（第 29 期） 岳人あびこ活動実績

スローガン：一人一人が力を出し合い、仲間と共に登りたい山の頂を目指そう！

雨天中止はありましたが、今年度も活発な山行が行われました。

1. 活発な山行と質の向上

- (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山を実践することができました。
- (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指して達成しました。
- (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報の共有をすることができました。
- (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加しました。

2. 登山知識・技術の向上

- (1) 毎月計画的な教育研修と体力トレーニングが行われ、現地実技研修も雨天で中止以外の山で実施され、定例会の中で報告されました。
- (2) 初級リーダー研修は、担当委員により「ハイキングステップ第 4 版」をテキストにして机上研修が行われました。
- (3) 新人研修は、8 月を除き定例会の前に行われ 7 名の新人が卒業山行を迎えました。

3. 安全登山と事故防止

- (1) 小さなヒヤリハットを報告し合い、安全登山への知識を共有しました。
- (2) リーダー・サブリーダーの具体的な役割の確認と周知をしました。
- (3) ゆるゆる山行から雪山登山迄会員それぞれの体力・嗜好に合わせた山を選択し、参加しました。
- (4) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認・実施の習慣化を図りました。

4. 会活動の活性化

- (1) 行事山行で会員同士の活発な交流を行いました。
(新人歓迎山行 40 人・忘年山行 34 人・公開登山 30 人（ゲスト 3 人、1 人入会）)
- (2) 新入会員の入会促進と会員一人一役以上の担当で持続可能な会運営を行いました。
- (3) やまたん、やまなみ、ホームページ等の送り先と手順を周知し、会員一人一人が貴重な記録作りに協力しました。
- (4) ホームページ機能の共有と会員間での活用を図りました。
- (5) 会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視しました。
- (6) 会員間の良好なコミュニケーションで安心できるコミュニティーづくりができています。

5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発

- (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」を実施し、新たに 1 名の会員が加わりました。
- (2) ホームページからの登山情報、登山の楽しさを発信しました。

6. 県連や他の山岳団体との交流

- (1) 県連理事会、教育遭難対策委員会、ハイキング委員会、自然保護委員会に積極的に参加しました。
- (2) 県連行事、研修会への参加
県連ウイークデイ山行、実技研修、事故防止・経験交流会、Zoom 講習会等、積極的に参加しました。

令和6(2024)年度(29期) 定例山行実績									
NO	山行番号	日程	山名	山域	目的	G	リーダー	会員参加	会員外
1	1300	3/22(金)	高川山	中央沿線	破線ルート歩く	2B	千葉	9	
2	1301	3/30(土)	角田山	新潟	雪割草を見る	1A	小島洋	6	
3	1302	4/7(日)	宝篋山	茨城	新人歓迎山行	1A	松下/小野	40	
4	1303	4/10(水)	経ヶ岳～仏果山～高取山	丹沢	山頂からの眺望	2A	吉川	6	
5	1304	4/13(土)	高岩山～大塚山	奥多摩	イワウチワ&ハナネコノメを探す	2B	大島	12	
6	1305	4/20(土)	高尾山～陣馬山	中央沿線	新緑の尾根道	2A	富井	12	
7	1306	4/20(土)	高川山	中央沿線	地図読み研修	1A	武内	12	
8	1307	4/27-30(土-火)	至仏山～平ヶ岳→至仏山	尾瀬周辺	残雪期限定のルート歩く	4D→3C	白崎	3	
9	1308	5/11(土)	古峰ヶ原高原～横根山	前日光	ヤシオツツジ、レンゲツツジ	2A	本田	16	
10	1309	5/12(日)	岩殿山	中央沿線	山域の山に登る	1A	松下/一氏	14	1
11	1310	5/17-18(金-土)	長者ヶ岳・天子ヶ岳	富士山周辺	富士山をのぞむ	2A	小山	18	
12	1311	5/25(土)	天覧山・多峯主山	奥武蔵	飯能駅から回廊する里山	1A	飯塚	12	1
13	1312	5/28-6/1(火-土)	礼文島	北海道	レブンアツモリソウ咲く礼文島トレッキング	2B	大平	6	1
14	1313	6/2(日)	天城・八丁池	伊豆	新緑の伊豆を歩く	1A	新谷	3	
15	1314	6/8(土)	鹿沼岩山		山行部研修山行		山行部	10	
16	1315	6/9-10(日-月)	瑞牆山・金峰山	奥秩父	石楠花	2B	矢野貞/吉川	10	
17	1316	6/14(金)	甘利山	南アルプス前衛	富士山とレンゲツツジ	1A	外崎	16	1
18	1317	5/11(土)→6/15(土)	川苔山→御前山	奥多摩	奥多摩の新緑	2B	田嶋	5	
19	1318	7/4-6(木-土)	大峰山	紀伊山地	修験道の山とオオヤマレンゲ	2C	佐藤清	6	
20	1319	7/6(土)	霧降高原	日光	1445段の階段&高原の花	1A	高橋芳	27	2
21	1320	7/28-8/2(日-金)	薬師岳～黒部五郎～鷲羽岳・水晶岳～笠が岳	北アルプス	北アルプス百名山5座	4C	土田	2	
22	1321	8/4-5(日-月)	蓼科山	北ハケ岳	諏訪富士に登り、池巡り	2A	矢野裕	11	1
23	1322	8/7-8(水-木)	唐松岳～五竜岳	北アルプス	遠見尾根を歩く	3C	矢野貞(北角)	8	
24	1323	9/8-11(日-水)	薬師岳～室堂平	北アルプス	北アルプスの貴婦人	3C	佐藤清	10	
25	1324	9/21(土)	伊豆が岳	奥武蔵	紅葉と関東ふれあいの道	2B	富井	7	
26	1325	9/24(火)	愛宕山・難台山・吾国山	笠間アルプス	千葉県勤労山岳連盟の親睦	2A	小島洋	11	
27	1326	9/27-28(金-土)	奥鬼怒	奥日光	草紅葉	2B	武内	12	
28	1327	9/29-30(土-日)	苗場山	上越	花と展望	2B	小林安	10	1
29	1328	10/11(金)	平標山	谷川連峰	谷川の紅葉	2B	秋山	6	
30	1329	10/13(日)	八重山～能岳	中央線沿線	【公開登山】市民とのふれあい、紅葉を楽しむ		藤家	26	4
31	1330	10/27(日)	臼杵山～市道山～醍醐～和田峠	奥多摩	少し早い紅葉	2B	矢野貞	11	
32	1331	10/31-11/1(木-金)	鳥居峠	中央沿線	中山道の木曾路を歩く	1A	矢野朝	12	1
33	1332	11/16(土)	高水三山	奥多摩	三山を繋ぐミニ縦走	2A	土田	8	1
34	1333	11/21-22(木-金)	矢筈山・遠笠山	伊豆	西海岸を歩く	1A	室崎	8	1
35	1334	11/23(土)	三つ峠	富士周辺	晩秋の富士山を眺める	2A	田嶋	14	
36	1335	11/23～25(土-月)	立山	立山	雪の立山	3D	細谷	2	
37	1336	12/1(日)	鶏足山～焼森山	栃木・茨城県	【忘年山行】		矢野朝/一氏/白崎	34	
38	1337	12/20-21(金-土)	入笠山	中央線沿線	入笠山の山小屋でクリスマス	1A	新谷・外崎	20	
39	1338	1/11(土)	行道山	足利	陽だまりハイク	1A	石塚	13	1
40	1339	1/17-18(金-土)	赤岳	八ヶ岳	厳冬期に八ヶ岳に登る	3D	白崎	4	
41	1340	1/17-18(金-土)	塔ノ岳～丹沢岳	丹沢	雪の丹沢を歩く	2B	高橋芳	9	
42	1341	1/25(土)	勝浦	勝浦	房総ハイク 県連の親睦	1A	小島洋	7	1
43	1342	1/26(日)	九鬼山			2A	佐藤清	14	
■山行外行事								合計	502 17
		適宜	どんぐり散歩		自然観察		小野		
		5/3-4(金-土)	五本松公園キャンプ場	我孫子	山食研究会	1A	小山	17	
		11/24(日)	手賀沼周辺	柏・我孫子	クリーンハイク	1A	小野	12	
■グレード別山行数と個人山行									
1A-15山行, 2A-9山行, 2B-13山行, 2C-2山行, 3C-3山行, 3D-2山行, 4C-1山行									
個人山行数(届出件数) 201 (2025/2/20現在)									

令和6年度 教育研修実績

目的 ……自立した登山者として安全で楽しい山登りを目指そう

1. 机上研修…（講義20:00～20:45）

* 敬称略

実施日	対象者		研修内容	講師
3月3日	総会・定例会	新人	新人自己紹介・各部紹介	
4月2日	定例会	会員	私のトレーニング	佐藤清・秋山・土田
5月7日	定例会	会員	山でのアクシデントに備えて 研修報告	白崎・村越
6月4日	定例会	会員	ロープワークの基本	大山・鈴木忠
7月1日	定例会	会員	テントを楽しむ	鈴木忠・齊田
8月6日	定例会	会員	縦走の魅力	藤家・鈴木忠・土田
9月2日	定例会	会員	山行記録の方法・スマホを使って	矢野朝・吉川
10月7日	定例会	会員	今年度の山を語ろう（中間報告）	全 員
11月4日	定例会	会員	山を歩いて60年	高橋重（外部講師）
12月3日	定例会	会員	雪山の楽しみ	千葉・小林
1月7日	定例会	会員	かしわ環境ステーションの一員としての今年の自然保護活動	小野
2月4日	定例会	会員	一年を振り返って	総務部

2. 実技研修…講師（リーダー）は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山 名	対象者	実 技 研 修 内 容	講 師
3 月	角田山	参加者	雪割草について	小島洋
4 月	高川山	参加者	地図読み（進行方向確認・山座同定・現在地確認）	武内
5 月	長者ヶ岳・天子ヶ岳	参加者	テント設営と食事作り	小山
6 月	岩山	参加者	ロープワーク・クライミング・懸垂下降	細谷・鈴木忠
7 月	白馬岳	参加者	大雪渓を歩く 【雨天中止】	土田
8 月	御嶽山	参加者	信仰に山&慰霊 【台風で中止】	矢野貞
9 月	磐梯山	参加者	火山登山を経験する 【雨天中止】	松下
10 月	中山道～鳥居峠	参加者	中山道木曽路の歴史	矢野朝
11 月	子の権現・竹寺	参加者	晩秋の低山 【都合により来期へ】	本田
12 月	入笠山	参加者	クリスマス山行 アイゼンの装着・歩行	外崎・新谷
1 月	塔ノ岳～丹沢山	参加者	1時間300mの6メッツで登る	高橋芳
2 月	鹿俣山～獅子ヶ鼻山	参加者	雪山ハイキング【天候不順で中止】	千葉

3. 教育研修担当… 交代で司会をした。机上研修の前に簡単な筋トレやストレッチを行った。

机上研修の感想をメールで送ってもらい、まとめて「やまたん」に掲載した。

令和 6 年度 新人教育研修報告

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：我孫子北近隣センター並木本館

新入会員：鈴木利、鈴木真、倉本、村松、篠塚、水野、相見

新人担当：秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/3（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	秋山・千葉
4/2（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/7（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	大畠
6/4（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/2（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8 月	研 修 な し	
9/3（火）	山行計画の立て方	千葉
10/1（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	新人 秋山・千葉
11/5（火）	山の天気を予測する	大平
12/3（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞
1/7（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	秋山・千葉
2/4（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2/23（日）	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る） 宝登山にて	新人 秋山

※講師の皆さんのご協力で、1 年間の研修を滞りなく順調に行うことができました。

総務部 令和6年度(第29期)活動報告

1. 会員の年齢構成(R7/2/10 現在)

(退会会員除く)

年齢	男	女	計	%
70歳以上	14	17	31	51
65～69	2	7	9	15
60～64	9	5	14	23
55～59	1	3	4	6.6
50～54	0	2	2	3.3
49以下	0	1	1	1.6
計	26	35	61	100
平均年齢	70.7	67.9	69.1	

2. 会員異動状況(R7/2 現在)

	男	女	計
R6/2 現在 会員	25	33	58
会友	0	3	3
退会者(会員)	0	2	2
退会者(会友)	0	0	0
会員から会友へ	0	0	0
会友から会員へ	0	0	0
入会(新年度)	0	0	0
入会(期中)	1	4	5
R7/2/10 現在 会員	26	35	61
会友	0	3	3

3. 定例集会出席状況(会員のみ)

月日	3月 3日	4月 2日	5月 7日	6月 4日	7月 1日	8月 6日	9月 2日	10月 7日	11月 4日	12月 3日	1月 7日	2月 4日
曜日	日曜	火曜	火曜	火曜	月曜	火曜	月曜	月曜	月曜	火曜	火曜	火曜
場所	湖北台	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)	近隣セン ター(並 木本館)
出席数	54	55	49	50	50	46	54	47	45	50	47	42
出席率	93%	95%	83%	85%	83%	75%	89%	76%	74%	82%	77%	69%
会員数	58	58	59	59	60	61	61	62	61	61	61	61

年間出席者延人数 : 589 人 平均出席率 : 82% (昨年実績 78%)

4. 運営委員会で取り上げた主な事項 (運営委員会 12回実施)

- ・3月3日、第29回定期総会を開催し、昨年に引き続き村越会長のもと活動を開始した。
- ・スローガンは「一人一人が力を出し合い、仲間とともに登りたい山の頂を目指そう！」
- ・5名の新入会者の承認を得たが2名の退会者があった。
- ・「やまなみ」の発行継続について討論し、会報部より会員にアンケートを実施。
- ・労山短期掛け捨てプランの内容変更の周知。
- ・山行規定の一部修正案について議論を重ね改訂内容の合意を得る。
- ・集会場場の確保が厳しくなる中、日程変更対応等で対応。今後の会場予約方法検討。
- ・県連の登山、ハイキング、事故防止委員会や、各種講習会についての告知と説明等。

会報部

令和 6 年度(第 29 期)活動報告

1. やまたん

担当：中村(育)、矢野(貞)、矢野(裕)、小山、吉川、福山

<発行実績>

月号	山行計画	山行報告	トピックス等	頁数	編集担当
3月	9	6	新人卒業山行模様	25	福 山
4月	10	1	第 29 期定期総会模様・新会員紹介	17	矢野(裕)
5月	8	8	新人歓迎山行・教育研修模様	27	矢野(裕)
6月	6	4	教育研修模様・山食研究会模様	22	矢野(貞)
7月	5	10	岩場トレーニング模様・教育研修模様	33	矢野(貞)
8月	5	2	やまなみアンケート・教育研修模様・新人紹介	19	中村(育)
9月	4	3	新人紹介・教育研修模様	22	中村(育)
10月	3	2	お知らせ・教育研修模様	15	吉 川
11月	6	6	新人紹介・教育研修模様・海外登山山行・公開登山	31	吉 川
12月	5	6	教育研修模様・クリーンハイク・2025 年度山行希望調査	24	小 山
1月	4	3	忘年山行・教育研修模様・クリスマス山行模様・新人紹介	15	小 山
2月	2	3	教育研修模様	17	福 山
計	67	54		267	

2. やまなみ

担当：矢野（朝）、中村(育)、千葉、矢野(裕)

主な活動：やまなみ 20 号に向けた編集

「やまなみ」に関するアンケートの実施（2024.8.6）

3. ホームページ

担当：松下

主な活動：HP 山行実績、会員ページの更新等

装備品リスト一覧表 (令和7年2月16日現在)

種類	品名・型式		数量	付属品
テント類	7人用テント(ひさこ)スーパーライト		1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート6.9kg
	3人用テント エアライズ3 2021		1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 2.7kg
	4人用テント エアライズ4 2022		1張	フライシート、ポール、ペグ、アンダーシート 3.2kg
	4人用テント(冬用)平成18年度購入		1張	ポール、ペグ、2.6kg
	2人用ツェルト		1張	ポール付き 830g
	2人用ツェルト		2張	460g、430g
	マット 大(150×200)		2枚	
	マット 小(100×200)		5枚	
	タープ		1張	4.0kg
コップェル	新アルミLL		1組	ヤカン1.4ℓ、お玉、しゃもじ、コップェル2個組
	L型		2組	ヤカン0.9ℓ、お玉、しゃもじ、コップェル2個組
ガスコンロ	プリムス P-123S		1組	300g(平成17年度 買換え・30年修理)
	プリムス P-123S(分離型低重心)		1組	300g(平成19年度 新規購入)
	ユニバーサル S1020 大		1組	550g
	2023 プリムス P-136S		1組	300g
	2023 ジェットボイル		1組	450g
ランタン	プリムス IP2245 旧		1組	300g(平成29年度修理)
	プリムス IP2245 新		1組	300g(平成17年度 新規購入)
	電池式		3ヶ	旧1、新2
会の旗	大 1、小 2		3枚	
救急パック	軽量型		5セット	300g～400g
内容	○傷の手当	救急絆創膏、滅菌パッド(数種類)、滅菌ガーゼ		
	○捻挫・骨折	パテックス、テーピング		
	○その他	ポイズンリムーバー、ポリ手袋、ガーゼ、三角巾、救急シート、ハサミ		
その他	シュラフ(スリーシーズン用)		2ヶ	
	補助ザイル		4本	8mm×20M3本 8.6mm×50M1本
	カラビナ、安全環付き(3ヶ)		3ヶ	
	エイト環(シモンノエイト環カラー)		2ヶ	
	シュリング		2本	
	フラッグポール		15本	
	鍋(大)1、(中)1		2個	
	ヘルメット		2ヶ	
	ハーネス(DMMアルパインハーネス)		4ヶ	24年11月(細野氏より)1本追加
	ワカン(アルミワカン)		3ヶ	
	ピッケル		4本	
	ブルーシート 6畳サイズ		4枚	
	ショベル(ポリカーボネイト製)		2本	新1本、旧1本
	ゲスト参加用名札		70ヶ	
	千葉労山 エコ腕章		9枚	
	歌集		30冊	
	充電器		1ヶ	平成29年購入
	ラジオ		1個	
	手秤		1個	令和5年購入
	アイゼン(10本爪)×2 (8本爪)×1 (6本爪)×2		5個	24年12月(大平氏より) 10本爪追加

【2024 年度労山・県連活動報告】

1. 体制 下記の担当で行いました。

項目	担当	担当者
県連理事会・女性委員会	理事・女性委員	高橋 芳恵
教育遭難対策委員会	教育遭難対策委員	白崎 哲史
県連ハイキング委員会	県連ハイキング委員	小島 洋子
自然保護委員会	自然保護委員	小野 泰子
労山基金	岳人あびこ基金担当	一氏 照美 斎田 記代美
労山カレンダー	岳人あびこ購入窓口	田村 光子

2. 理事会参加

毎月第3木曜日 Zoom 会議 但し、4月、7月、12月は対面（船橋西部公民館）
 合同会議 3月1日（船橋西部公民館）村越会長が議長を務めた。

3. 活動報告

3月 総会で能登地震のカンパを募り 17,000円を協力募金とした。

4月 行事主催者損害賠償保険加入（労山負担）

9月24日 県連ウィークデイ山行 笠間アルプス 9名参加

10月18日～21日 県連海外山行 韓国ソウル北漢山・冠岳山 4名参加

1月25日 県連房総ロングハイク 勝浦街歩き 8名参加

4. 講習会。

10月19日～20日 労山登山寿命を伸ばす講習会（筑波）6参加

11月17日 事故防止・経験交流集会 3名参加（船橋塚田公民館）

県連主催 Zoom 講習会 1回目1名 2回目1名 3回目8名参加

3月8日 女性委員会ワンコイン講習会予定（船橋西部公民館）

5. 自然保護活動

11月24日クリーンハイク（手賀沼周辺のクリーンハイクは18年間継続している）

・どんぐり散歩 地元の植物を通しての自然保護の大切さをアピールした。

6. 労山基金

・会員毎の口数に応じて集金し労山基金に納付する。

・事故発生時の基金交付の為労山及び県連対応を円滑に行えるように当該会員の交付申請を支援した。1月事故1件発生、事故報告、交付申請した。

・ゲスト参加者に基金を適応できるよう手配した。

7. 労山カレンダー 11部受付配布

8. 労山・県連からの定期刊行物の配信・労山発行 JWAF journal・労山時報

・ハイキングセカンドステップ第5版を新人各位に13部無料配布した

・県連発行 ちばニュース（毎月）送信 記事を投稿し協力した

3月（矢野朝）7月（白崎・表紙）10月（土田）12月小島他3名 1月（矢野朝・小野）

令和6年度(29期) 会計報告 及び 会計監査報告

1. 一般会計

総 収 入		1,224,443
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	前年度繰越金	592,267
	会費・入金金	582,750
	その他の収入	15,359
	積立金取り崩し金	34,067
総 支 出		587,212
内 訳 (詳細は会計内訳の通り)	運営費	77,025
	会報費	18,600
	行事費	86,703
	装備費	34,067
	県運	200,817
	予備費	0
	積立金	170,000
次年度繰越金		637,231

2. 積立金会計

総 合 計 (R6年度残金446,119円)		135,979
内 訳	記念行事	30,000
	遭難対策	0
	やまなみ発行	100,000
	共同装備品	5,933
	積立口座利息	45
次年度繰越金		582,098

以上会計報告をいたします。

令和7年2月28日

会計

土田 義三



監査の結果、適正であることを認めます。

令和7年2月28日

監事

郷田 進



監事

室崎 宏治



令和6年度(第29期) 会計内訳

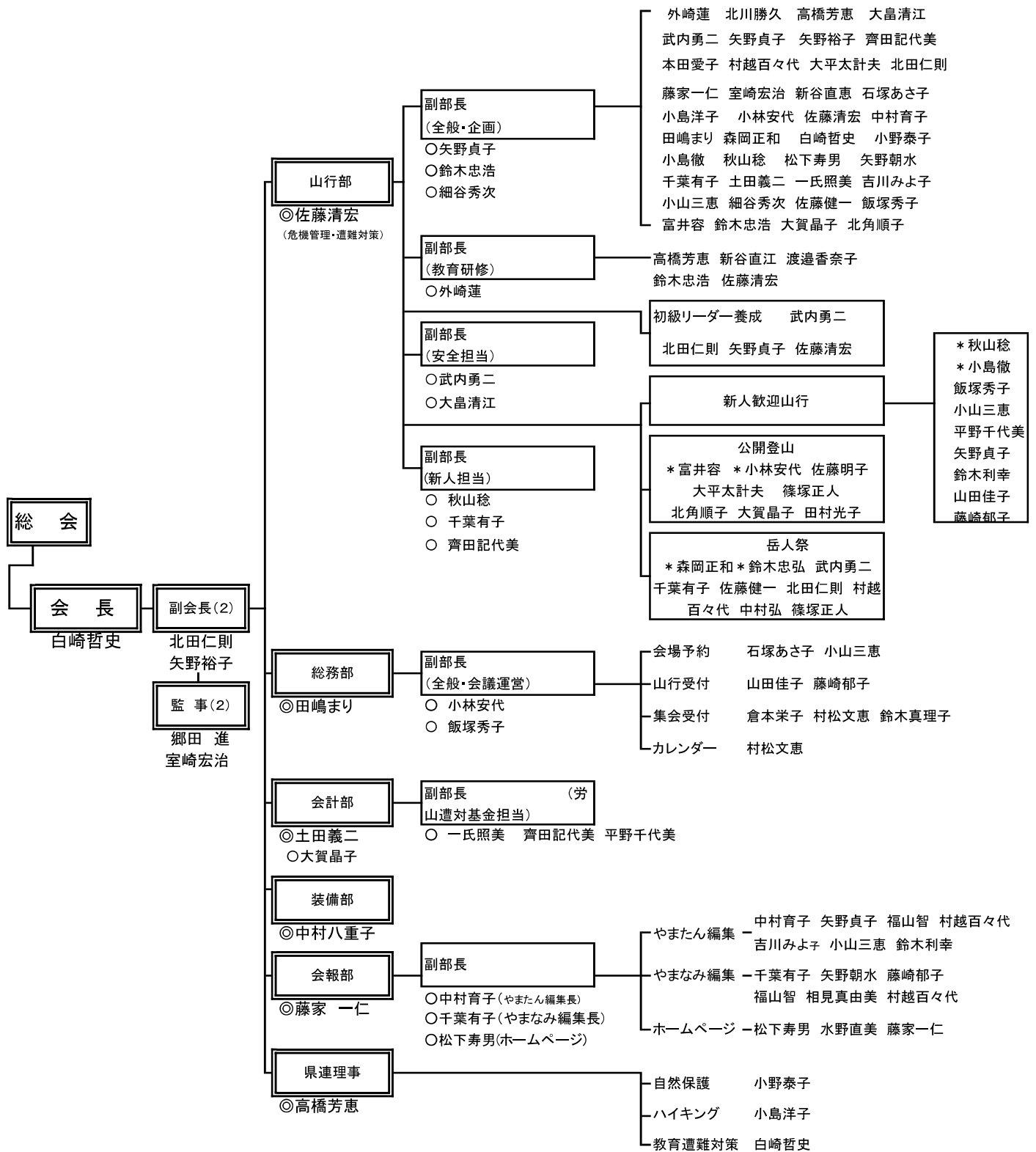
1. 一般会計

令和7年2月28日現在

区分			令和6年度	令和6年度	増減	備 考
			予算	実績		
収入の部	前年度繰越金		592,267	592,267	0	
	会費	会員会費	486,000	546,750	60,750	9,000×58名+24,750(5名)
		会友会費	10,000	15,000	5,000	5000×3名
		新入会員入会金	0	21,000	21,000	3000×7名
		小計	496,000	582,750	86,750	
	その他収入	ゲスト参加	0	14,000	14,000	1,000×14名
		行事山行等剰余金	0	1,284	1,284	新会員歓迎・忘年山行剰余金
		その他	0	75	75	一般会計利息
		小計	0	15,359	15,359	
	積立金取り崩し金(やまなみ分)		0	0		
	積立金取り崩し金(記念行事分)		0	0	0	
	積立金取り崩し金(共同装備分)		40,000	34,067	△ 5,933	
収入合計		1,128,267	1,224,443	96,176		
支出の部	運営費	会場使用料	40,000	33,930	△ 6,070	市民プラザ・並木本館
		ZOOM利用料	0	0	0	
		総会費	40,000	41,575	1,575	懇親会費・会場代・ディスプレイ
		募集広告費	3,000	0	△ 3,000	ポスター印刷
		ゲスト保険代振込手数料	3,000	1,520	△ 1,480	10件
		事務費・雑費等	3,000	0	△ 3,000	
		小計	89,000	77,025	△ 11,975	
	会報費	やまたん発行・発送	0	0	0	
		やまなみ発行・発送	0	0	0	
		ホームページ回線利用料	20,000	18,600	△ 1,400	
		小計	20,000	18,600	△ 1,400	
	行事費					
		行事山行(新人歓迎・忘年山行)	65,000	51,000	△ 14,000	
		公開登山	12,000	12,000	0	
		教育研修費	40,000	23,703	△ 16,297	登山のABC、講師謝礼。労山講習
		小計	117,000	86,703	△ 30,297	
	装備費	共同装備等購入費	40,000	34,067	△ 5,933	クライミンググローブ
		装備補修費・消耗品費	10,000	0	△ 10,000	
		小計	50,000	34,067	△ 15,933	
	県連	連盟費分担金	200,000	194,817	△ 5,183	3600×(53名+1)+手数料
		総会等参加交通費	6,000	6,000	0	
		小計	206,000	200,817	△ 5,183	
	予備費		20,000	0	△ 20,000	
	積立金	記念行事	30,000	30,000	0	30周年記念行事
		遭難対策費	0	0	0	
		やまなみ発行費	100,000	100,000	0	
		共同装備品	40,000	40,000	0	
小計		170,000	170,000	0		
支出合計		672,000	587,212	△ 84,788		
次年度繰越金		456,267	637,231	180,964		

2. 積立会計

区 分 (R5年度残金:446,119円)		令和6年度 予算	令和6年度 実績	増減	次年度への繰越金 (582,098円)
内訳	記念行事(92,575円)	30,000	30,000	30,000	(122,575円)
	遭難対策(346,634円)	0	0	0	(346,634円)
	やまなみ積立(0円)	100,000	100,000	100,000	(100,000円)
	共同装備品(6,750円)	40,000	5,933	5,933	(12,683円)
	その他(160円)	0	46	46	(206円)



(注) 運営委員会は、会長、副会長、監事、部長(◎印)、副部長(○)で構成

令和7年度（第30期） 岳人あびこ活動方針

スローガン：一人一人が力を出し合い、仲間と共に登りたい山の頂を目指そう！

1. 活発な山行と質の向上
 - (1) 会員の多様な山の楽しみ方を認め合い、豊かな登山を実施
 - (2) 各自のトレーニング・技術の研鑽で目標の山を目指して達成
 - (3) リーダー間・会員間の技術の伝達と情報を共有
 - (4) グループ登山の中で参加者各自が担当を担って、主体的に参加
2. 登山知識・技術の向上
 - (1) 計画的な教育研修（机上）の充実と現地実技研修の実施
 - (2) 初級リーダー研修の実施
 - (3) 新人研修の実施
3. 安全登山と事故防止
 - (1) 小さなヒヤリハットを報告し合い、安全登山への知識を共有
 - (2) リーダー・サブリーダーの具体的な役割を確認して周知
 - (3) ゆるゆる山行から雪山登山まで会員それぞれの体力嗜好に合わせ山を選択して参加
 - (4) 会員各位の健康管理と自らの日常的な体調確認実施の習慣化
4. 会活動の活性化
 - (1) 行事山行（新人歓迎山行・岳人祭・公開登山）で会員同士の活発な交流
 - (2) 新入会員の入会促進と会員一人一役以上の担当で持続可能な会運営の工夫
 - (3) やまたん、やまなみ、ホームページ等の送り先と手順を周知し、協力
 - (4) ホームページ機能の共有と会員間での活用
 - (5) 会員のアイデアや意見を会運営に反映し、担当者の裁量を重視
 - (6) 会員間の良好なコミュニケーションで安心できるコミュニティの構築
5. 登山を通して市民交流と安全登山の啓発
 - (1) 入会希望者を対象にした「公開登山」の実施
 - (2) ホームページからの登山情報、登山の楽しさを発信
6. 県連や他の山岳団体との交流
 - (1) 県連理事会、各種委員会への参加
 - (2) 県連行事、研修会への参加
 - (3) その他の外部研修会への参加
7. 30周年記念行事への取り組みを開始

令和7(2025年)年度 第30期 定例山行計画

No.	時期	山名	地域	目 的	形式	G	L	提案
1	3月8日	塔ノ岳	丹沢	縦走気分を味わう	日帰り	2B	土田	土田
2	3月9-10	縞枯山～茶臼岳	八ヶ岳	雪の北八ヶ岳を歩く	小屋泊 1泊	2B	村越	村越
3	3月14-16	巻機山山麓	谷川連	雪山登山の実践トレーニング 雪山ロープワーク 滑落防止	小屋泊 2泊	2C	白崎	白崎
4	4月6日	新人歓迎山行	筑波	新規会員を囲んで歓迎	日帰り	1A	秋山/ 小島徹	秋山/ 小島徹
5	4月10-11	東海道箱根峠	箱根	箱根峠を越える	山麓泊 1泊	1A	矢野朝	矢野朝
6	4月14日	裏妙義山	上毛三山	表妙義縦走（丁須の頭）	日帰り	2E	細谷	細谷
7	4月26日	伊予ヶ岳	南房総	房総のマッターホルン	日帰り	1B	松下	松下
8	4月27日	大野山	丹沢	山頂の牧場を訪ねる	日帰り	1A	高橋芳	高橋芳/ 倉本
9	4月	半月山	日光	山頂から中禅寺湖を望む	日帰り	1A	村越	鈴木利
10	4-5月	御前山	奥多摩	新緑	日帰り	2A	矢野貞	矢野貞
11	5月	日向山	奥武蔵	新緑を楽しむ	日帰り	1A	一氏	一氏
12	5月10-11	五本松ふれあいキャンプ場	我孫子	山食研究&テント設営等練習	日帰り	1A	小山	小山
13	5月19日	関東ふれあいの道14 東浪見から上総一宮	房総	県連（ウイクーデーハイク）	日帰り	1A	小島洋	県連
14	5月	小金沢連嶺	中央線沿	新緑と富士山	日帰り	2A	北角	北角
15	5月	御岳山～日の出山	奥多摩	ゆるゆる山行	日帰り	1A	外崎	外崎
16	5月中旬	薬師岳～三ノ宿	日光	新緑とシロヤシオ	日帰り	2A	大畠	大畠
17	5月	妙義山	上毛三山	新緑	日帰り	2A	吉川	吉川
18	5～6月	赤城山	上州	大洞から黒檜山、駒ヶ岳周遊	日帰り	1A	北田	藤崎/村 松
19	5～6月	丹沢山	丹沢	新緑とシロヤシオ	日帰り	2A	新谷	新谷
20	6月	古峰ヶ原	前日光	シロヤシオの群落を見る	小屋泊	1A	中村育	中村育
21	6月	箱根恩賜公園	箱根	散歩を楽しむ	日帰り	1A	齊田	齊田
22	6月	岩山	前日光	クライミング訓練	日帰り	1C	細谷	白崎
23	時期未定	大平山・晃石山	栃木県	アジサイ坂のアジサイを鑑賞	日帰り	1A	大賀	大賀
24	6月	蝶ヶ岳	北ア	穂高を眺める	テント 2泊	2B	小山	小山 /相見
25	6月	平標山	谷川連	花を愛でながら疲れない歩きをする	日帰り	2B	秋山	秋山
26	6月	磐梯山	会津	火山登山を経験する	日帰り	2B	松下	松下
27	6月	破風山（626.5）	奥秩父	奥秩父の絶景と温泉を楽しむ	日帰り	1A	富井	富井
28	6月	麗人の森	越後湯沢	新緑のブナ林を歩く	日帰り	1A	武内	武内
29	6月	三筋山	伊豆	ブナ林を歩く	山麓、テ ント 1泊	1A	室崎	室崎
30	6月27-28	上高地	北アル	さらなる上高地へ	テント泊 等 1泊	1A	小山	相見
31	6/28-30	蝶ヶ岳	北アル	穂高連峰の朝焼けを見る	小屋泊 1泊	2B	小山	小山
32	6-7月	桃洞沢&森吉山	奥羽山脈	新緑	山麓泊/ テント 2泊	2C	白崎	白崎
33	6月又11月	王岳	富士周辺	大きな富士山を見る	テント等 1泊	2B	矢野裕	矢野裕
34	7月又10月	熊野岳（蔵王）	東北	高山植物	山麓泊 1泊	2A	石塚	石塚

No.	時期	山名	地域	目 的	形式		G	L	提案
35	7-8月	秋田駒ヶ岳	東北	高山植物	山麓泊	1泊	2A	小島洋	山田
36	7月	白馬岳	北ア	大雪渓を歩き高山植物の宝庫へ	小屋泊	2泊	2B	土田	土田
37	7月	硫黄岳～赤岳	八ヶ岳	八ヶ岳の雄大な自然に触れる	小屋泊	1泊	2B	藤家	藤家
38	7月	塩見岳～間ノ岳	南ア	南アルプス中心部の静かな山稜	山小屋	3泊	3C	千葉	千葉
39	7月～9月	針の木岳	北ア	景色を楽しむ	テント泊	2泊	3C	鈴木忠	篠塚
40	7月上旬	美ヶ原	北ア	花の鑑賞	山小屋	1泊	1A	小島洋	小島洋
41	8月	燕岳	北ア	北アルプスのパノラマを見る	山小屋	2泊	2B	村越	村越
42	8月	乗鞍岳	北ア	アルプスの大展望を楽しむ	小屋泊	1泊	2A	北田	北田
43	8月	荒川三山～赤石岳	南ア	南アルプス南部の縦走とお花畑を楽しむ	小屋泊	3泊	3C	土田	土田
44	9月	南岳～槍ヶ岳	北ア	北アルプスノ3000峰4座に登る	小屋泊	2泊	3C	佐藤清	佐藤清
45	9月	池の平、箆ノ登山	上越	標高2000m、大自然の宝庫	山麓泊	1泊	1B	高橋芳	中村八
46	9月～10月	大菩薩嶺	大菩薩連	紅葉と富士山をのぞむ	日帰り		1B	小林安	鈴木真/ 村松
47	10月	ウトウの頭	奥多摩	新緑又は紅葉	日帰り		2B	矢野貞	田村
48	10～12月	妙義山	上毛三山	表妙義縦走（前半：ビビリ岩・背びれ岩）	日帰り		2D	細谷	細谷
49	10月	奥大目岳、立山～別山 浄土岳～龍王岳	立山	立山の紅葉を楽しむ	テント	2泊	3C	鈴木忠	鈴木忠
50	10月	栗駒山	奥羽山脈	紅葉	日帰り		2A	佐藤健	佐藤健
51	10月上	社山～黒檜山	日光	静かなロングロード	日帰り		3B	千葉	千葉
52	11月	生瀬富士	奥久慈	岩場、ロープ、袋田の滝	日帰り		1B	矢野貞	鈴木真
53	11-12月 ～1月	妙義山	上毛三山	表妙義縦走（後半：鷹戻し、二段ルンゼ）	日帰り		2D	細谷	細谷
54	11月	滝子山	大菩薩連	富士山と紅葉を楽しむ	日帰り		2B	吉川	吉川/ 佐藤明
55	11月	高畑山～倉岳山	中央線沿	紅葉の山を歩く	日帰り		2B	田嶋	田嶋
56	11月	大高取山	奥武蔵	越生の里山	日帰り		1A	飯塚	飯塚
57	11月	陣馬山	奥多摩	白馬の像が立つ頂きからの大展望	日帰り		1A	小島徹	小島徹
58	11月	天覚山～太高山	奥武蔵	秋の飯能アルプスの一部をのんびりと楽しむ	日帰り		1A	森岡	森岡
59	11月	子ノ権現～竹寺	奥武蔵	晩秋の低山尾根と寺巡り	日帰り		2A	本田	本田
60	11月	真鶴半・伊豆山	伊豆	ブナ林を歩く	山麓泊	1泊	1A	室崎	室崎
61	11月	クリーンハイキング	千葉	我孫子周辺でゴミ拾い	日帰り		1A	小野	
62	12月	金時山～明神ヶ岳	箱根	富士さんの絶景を見る	日帰り		1A	小林安	小林安
63	12月～1月	鋸山	千葉	産業遺産の山	日帰り		1A	高橋芳	高橋芳
64	12/19-20	入笠山	中央線沿	教育研修（クリスマス山行）	山小屋	1泊	1A	研修担当	研修担当
65	1月		千葉	県連ロングハイク	日帰り		1A	小島洋	県連
66	2月	縞枯山	八ヶ岳	雪の八ヶ岳を歩く	山小屋	1泊	2B	村越	村越
67	2月	岩戸山（734m）	熱海	伊豆の山々と船の展望	日帰り		1A	齊田	齊田
68	時期未定	未定		公開登山	日帰り		1A	富井	
69	時期未定	未定		新人卒業山行	日帰り		1A	新人研修 担当	新人研 修担当
70		自然観察		どんぐり散歩	日帰り				小野

岳人あびこ緊急連絡体制

1. 緊急時の対応

事故発生⇒山行リーダーは参加メンバーと協力して以下の処置を行う。

- ① 二次遭難を防ぐための処置をする。
- ② 自力で下山できるか判断
- ③ できない場合⇒地元警察へ連絡（携帯電話、山小屋、伝令等）
その他近くのパーティーへの救助依頼
その時、必ず下記の事項をメモ書きしておく

日時、場所、パーティー名、代表（リーダー名）
事故者の状況説明、ヘリコプター、救急車の必要の有無
事故発生箇所周辺の状況（近くの目印、岩場、樹林帯、沢、GPSの座標値）
天候、風等について

- ④ 所属団体（岳人あびこ）への一報⇒留守宅本部を通してできる限り、上記内容を伝える。また、その際応援、救助、捜索が必要か否か。
- ⑤ 連絡体制の確立（現地の所在と連絡手段）

2. 岳人あびこ緊急連絡網（留守宅本部は以下の順番に連絡する）

- ① 山行部部长（佐藤清宏） 080-3696-5326
- ② 会長（白崎哲史） 090-1669-7851
- ③ 山行部副部长（矢野貞子） 090-1619-2263
- ④ 山行部副部长（鈴木忠浩） 090-9672-0198
- ⑤ 山行部副部长（細谷秀次） 090-8035-0891
- ⑥ 県連理事（高橋芳恵） 090-6033-4610

※留守宅本部がリーダーから緊急連絡を受けたら、上記緊急連絡網の上位から繋がる人に連絡してください。山行部部长・会長・山行部副部长は互いに連携し、現地リーダーと連絡を取り合って情報を共有するとともに、必要に応じて山行計画書、下記緊急連絡先情報を参照してご家族や警察等に連絡します。また、事故の内容は県連理事を通じて労山千葉県連に報告します。

3. 千葉県連絡体制

県連教育遭難対策委員会 Itou2385@yahoo.co.jp(伊東)

4. 緊急連絡に伴う緊急連絡先情報に関して

事故等の緊急時に、名簿登録されたご自宅以外への連絡を希望される場合の連絡先やココヘリ ID 等、山行部が緊急連絡時に必要な情報をお預かりしています。新規登録、登録情報の確認（開示）・修正等の要望がありましたら、メールにて山行部部长もしくは会長まで連絡してください（総会終了後に登録フォームを皆さまにご案内します）。

緊急連絡先情報として登録できる内容は、連絡相手先の個人情報（氏名、会員・会友との関係、携帯番号、メールアドレス）、ご本人のココヘリ ID、加入山岳保険の名称・種類等で、その一部のみを登録することも可能です（「緊急連絡情報の取扱いについて」参照）。

【問合せ・確認・修正・消去のご連絡】

山行部部长・佐藤清宏、または会長・白崎哲史

令和7年度 教育研修計画

1. 机上研修・・・（講義20:00～20:45）

* 敬称略

実施日	対象者		研 修 内 容	講 師	講 師
3月2日	総会・定例集会	新人	新人自己紹介・各部の紹介		
4月1日	定例集会	会員	（県連での研修から）遭難事例・実技	白崎	高橋・相見
5月13日	定例集会	会員	登山を長く続けるために（講習会から）	北田・秋山	齊田・田嶋
6月3日	定例集会	会員	山で迷わないための地図読み	佐藤清	鈴木忠
7月1日	定例集会	会員	救急法実技（松葉杖の作り方）	外崎	村越
8月5日	定例集会	会員	ヒヤリハットの意味と事故防止	武内	大畠
9月2日	定例集会	会員	岳人祭関連	森岡・鈴木忠	全員
10月7日	定例集会	会員	今年度の山を語ろうー中間報告	教育研修	全員
11月4日	定例集会	会員	高山植物について	高橋重	外部講師
12月2日	定例集会	会員	ネパールを旅して	小林隆	外部講師
1月6日	定例集会	会員	雪山を楽しむ（北ハツ岳・庵岳）	村越	千葉
2月3日	定例集会	会員	一年を振り返って	総務部	

2. 実技研修・・・講師（リーダー）は定例会・山行報告の中で講習内容を報告する

実施月	山 名	対象者	山 行 目 的	講 師
3月	巻機山山麓	参加者	雪山登山の実践トレーニング	白崎
4月	箱根峠	参加者	東海道の難所を越え、江戸の昔を偲ぶ	矢野朝
5月	薬師岳～三ノ宿	参加者	新緑とシロヤシオ	大畠
6月	磐梯山	参加者	火山登山を経験する	松下
7月	白馬岳	参加者	大雪渓を歩き高山植物の宝庫へ	土田
8月	乗鞍岳	参加者	アルプスの大展望を楽しむ	北田
9月	大菩薩嶺	参加者	紅葉と富士山を望む	小林安
10月	栗駒山	参加者	紅葉	佐藤健
11月	子の権現～竹寺	参加者	晩秋の低山尾根と寺参り	本田
12月	入笠山	参加者	クリスマス山行	教育研修
1月	鋸山	参加者	産業遺産の山	高橋芳
2月	縞枯山	参加者	雪のハケ岳を歩く	村越

研修項目：これ迄に机上研修で学んだ『・地図読み ・天気 ・（日帰り、小屋、テント泊等）装備

・疲れない歩き方 ・休憩や水分、行動食の取り方 ・岩稜帯の歩き方等 ・その他』

リーダーが決めて行い、山行報告の時に実技研修として行ったことについて報告する。

令和 7 年度 新人教育研修計画

毎月定例集会の前（第一火曜日）18：20～18：50

場所：アビスタ、我孫子北近隣センター並木本館など

新人担当：齊田・秋山・千葉

実施日	内 容	担当者
3/2（日）	新人オリエンテーション（入会案内・登山のマナーと団体行動、当会の会則・山行規定の説明）	齊田・秋山・千葉
4/1（火）	山のウェア・装備（無雪期）、常識と最新事情	小山
5/7（火）	山の歩き方・ストックの使い方と扱い方	齊田
6/4（火）	山行中の食料と水の飲み方	秋山
7/2（火）	地形図の読み方・地図アプリの利用	藤家
8 月	研 修 な し	
9/3（火）	山行計画の立て方	千葉
10/1（火）	山行計画書の作成練習（新人に計画書を作成してもらう）	齊田・秋山・千葉
11/5（火）	山の天気を予測する	室崎
12/3（火）	事故発生時の緊急連絡の仕方	矢野貞
1/7（火）	テント生活の基本（テントの設営、撤収、ガスを使用して調理）	鈴木忠
2/4（火）	山での怪我・事故の応急手当	外崎
2 月	卒業山行（山行計画を立て、現地でテントを設営し食事を作る）	新人・齊田 秋山・千葉

【2025 年度労山・県連活動計画】

1. 体制 下記の担当で対応する

項目	担当	担当者
県連理事会・女性委員会	理事 女性委員会	高橋 芳恵
教育遭難委員会	教育遭難委員	白崎 哲史
県連ハイキング委員会	県連ハイキング委員	小島 洋子
自然保護委員会	自然保護委員	小野 泰子
労山基金	岳人あびこ基金担当	一氏 照美 斎田 記代美 平野 千代美
労山カレンダー	岳人あびこ購入窓口	村松 文恵

2. 活動方針

労山・県連加盟団体として積極的に講習会や主催する山行に参加し、連盟費にみあった活動や学びを得ることができるよう協力する。ちばニュース配信と記事の投稿。
県内の他山岳会メンバーと交流し、いつまでも登山を楽しめる知識と技術を学ぶ。

3. 活動計画

- ① 県連主催の下記の山行に岳人あびことして参加する。
 - ・5月中旬 ウィークデイ山行 ・1月下旬 房総ロングハイク ・海外山行
- ② 講習会への参加
 - ・県連主催 登山講習会 ・事故防止・経験交流集会 ・クライミング講習会
 - ・労山主催 雪崩事故を防ぐ講習会 ・県連主催 Zoom 講習会 等

4. 自然保護活動

当会独自で取り組んでいる活動を広く紹介する

- ・クリーンハイク（手賀沼周辺のクリーンハイクは18年間継続している）
- ・どんぐり散歩 当会の中ですっかり定着している地元の植物を通しての自然保護の大切さをアピールする。

5. 労山基金

- ・会員毎の口数に応じて集金し労山基金に納付する。
- ・事故発生時の基金交付の為労山及び県連対応を円滑に行えるように当該会員の交付申請を支援する。
- ・ゲスト参加者に基金を適応できるよう手配する。

6. 労山カレンダー

カレンダー用写真に応募を周知し、多くの会員が購入できるよう促進する。集金と配布

7. 労山・県連からの定期刊行物の配信と投稿記事の促進

- ・ハイキングセカンドステップの無料配布 新人宛て
- ・県連発行 ちばニュース（毎月）・労山発行 JWAF journal（月刊）・労山時報

令和7年度(第30期) 予算

1. 一般会計

区 分			令和6年度	令和6年度	令和7年度	増 減	備 考	
			予算	実績	予算			
収入の部	前年度繰越金		592,267	592,267	637,231	44,964		
	会費 入会金	会費	486,000	546,750	522,000	36,000	9000×58名(最小値)	
		会友	10,000	15,000	15,000	5,000	5000×3名(最小値)	
		入会金	0	21,000	0	0	1000×0名(最小値)	
		小計	496,000	582,750	537,000	41,000		
	その他 収入	ゲスト参加費	0	14,000	0	0		
		行事山行等剰余金	0	1,284	0	0		
		その他	0	75	0	0	一般会計利息	
		小計	0	15,359	0	0		
	積立取り崩し額(やまなみ分)		0	0	200,000	200,000	隔年発行発行	
	(記念行事分)		0	0	0	0		
	(共同装備分)		40,000	34,067	100,000	60,000		
	収入合計		1,128,267	1,224,443	1,474,231	345,964		
	支出の部	運 営 費	会場使用料	40,000	33,930	40,000	0	運営委員会・定例会
			ZOOM利用料	0	0	0	0	都度利用
			総会費	40,000	41,575	50,000	10,000	※
募集広告費			3,000	0	3,000	0		
ゲスト保険代振込手数料			3,000	1,520	3,000	0		
事務費・雑費等			3,000	0	3,000	0		
小計			89,000	77,025	99,000	10,000		
		やまなみ発行・発送料	0	0	200,000	200,000	隔年発行(発行年)	
		ホームページ回線利用料	20,000	18,600	20,000	0		
		小計	20,000	18,600	220,000	200,000		
行 事 費						0		
		行事山行(新人歓迎・岳人祭)	65,000	51,000	80,000	15,000	※	
		公開登山	12,000	12,000	12,000	0	下見代実費	
		教育研修費	40,000	23,703	30,000	△ 10,000	安全セミナー等参加を含む	
		小計	117,000	86,703	122,000	5,000		
装 備 費		共同装備購入費	40,000	34,067	100,000	60,000	協同装備充実	
		装備補修・消耗品費	10,000	0	10,000	0	補修・薬外	
		小計	50,000	34,067	110,000	60,000		
県 連		連盟費分担金	200,000	194,817	210,000	10,000	3600*(56+1)+振込手数料	
		総会交通費	6,000	6,000	6,000	0	1,000*6	
		小計	206,000	200,817	216,000	10,000		
予備費		20,000	0	20,000	0	※		
積 立 金		記念行事	30,000	30,000	30,000	0	30周年イベント用	
	遭難対策費	0	0	0	0	R2～積立中断中		
	やまなみ発行	100,000	100,000	100,000	0	やまなみ20号分(20万)		
	共同装備品	40,000	40,000	100,000	60,000	協同装備充実		
	小計	170,000	170,000	230,000	60,000			
支出合計		672,000	587,212	1,017,000	345,000			
次年度繰越金		456,267	637,231	457,231	△ 180,000			

2. 積立会計

令和7年2月28日現在

区 分		令和6年度繰越金	令和6年度実績		令和7年度予算	
		残高	繰入・取崩(△)	残高	繰入・取崩(△)	残高
合計		446,119	135,979	582,098	△ 70,000	512,098
内 訳	記念行事	92,575	30,000	122,575	30,000	152,575
	遭難対策	346,634	0	346,634	0	346,634
	やまなみ積立	0	100,000	100,000	△ 100,000	0
	共同装備品	6,750	5,933	12,683	0	12,683
	寄付金・利息	160	46	206	0	206

6号議案
会則変更

改定案

千葉県勤労者山岳連盟に属する他会の状況、会の会計状況より、新入会員の
入会促進を期待し2025年3月より下記の(1)入会金を3,000円から
1,000に変更する。
(2)会費等は変更なし。

第13条 会 計

1 この会の会費等は次のとおりとする。

- | | | | | | |
|------------|-----|----|----------|------------|---------------|
| (1) 入会金 | | | | | 3,000円→1,000円 |
| (2) 会 費 | 会 員 | 月額 | 750円 | (年額9,000円) | |
| | 準会員 | 月額 | 750円 | (年額9,000円) | |
| | 会 友 | 年額 | 5,000円 | | |
| (3) 労山遭対基金 | 2口 | 年額 | 2,000円以上 | | |

[2025Y年間スケジュール表]

2025/3月			4 月			5 月			6 月			7 月			8 月		
1	土		1	火	定例集会	1	木		1	日		1	火	定例集会	1	金	
2	日	総会 定例集会	2	水		2	金		2	月		2	水		2	土	
3	月		3	木		3	土	憲法記念日	3	火	定例集会	3	木		3	日	
4	火		4	金		4	日	みどりの日	4	水		4	金		4	月	
5	水		5	土		5	月	こどもの日	5	木		5	土		5	火	定例集会
6	木		6	日	新人歓迎山行	6	火	振替休日 定例集会	6	金		6	日		6	水	
7	金		7	月		7	水		7	土		7	月		7	木	
8	土		8	火		8	木		8	日		8	火		8	金	
9	日		9	水		9	金		9	月		9	水		9	土	
10	月		10	木		10	土		10	火		10	木		10	日	
11	火		11	金		11	日		11	水		11	金		11	月	山の日
12	水		12	土		12	月		12	木		12	土		12	火	
13	木		13	日		13	火		13	金		13	日		13	水	
14	金		14	月		14	水		14	土		14	月		14	木	
15	土		15	火	運営委員会	15	木		15	日		15	火	運営委員会	15	金	
16	日		16	水		16	金		16	月		16	水		16	土	
17	月		17	木		17	土		17	火	運営委員会	17	木		17	日	
18	火	運営委員会	18	金		18	日		18	水		18	金		18	月	
19	水		19	土		19	月		19	木		19	土		19	火	運営委員会
20	木	春分の日	20	日		20	火	運営委員会	20	金		20	日		20	水	
21	金		21	月		21	水		21	土		21	月	海の日	21	木	
22	土		22	火		22	木		22	日		22	火		22	金	
23	日		23	水		23	金		23	月		23	水		23	土	
24	月		24	木		24	土		24	火		24	木		24	日	
25	火		25	金		25	日		25	水		25	金		25	月	
26	水		26	土		26	月		26	木		26	土		26	火	
27	木		27	日		27	火		27	金		27	日		27	水	
28	金		28	月		28	水		28	土		28	月		28	木	
29	土		29	火	昭和の日	29	木		29	日		29	火		29	金	
30	日		30	水		30	金		30	月		30	水		30	土	
31	月					31	土					31	木		31	日	

[2025Y年間スケジュール表]

9 月			10 月			11 月			12 月			2026/1 月			2 月		
1	月		1	水		1	土		1	月		1	木	元日	1	日	
2	火	定例集会	2	木		2	日		2	火	定例集会	2	金		2	月	
3	水		3	金		3	月	文化の日	3	水		3	土		3	火	定例集会
4	木		4	土	岳人祭	4	火	定例集会	4	木		4	日		4	水	
5	金		5	日		5	水		5	金		5	月		5	木	
6	土		6	月		6	木		6	土		6	火	定例集会	6	金	
7	日		7	火	定例会	7	金		7	日		7	水		7	土	
8	月		8	水		8	土		8	月		8	木		8	日	
9	火		9	木		9	日		9	火		9	金		9	月	
10	水		10	金		10	月		10	水		10	土		10	火	
11	木		11	土		11	火		11	木		11	日		11	水	建国記念の日
12	金		12	日		12	水		12	金		12	月	成人の日	12	木	
13	土		13	月	スポーツの日	13	木		13	土		13	火		13	金	
14	日		14	火		14	金		14	日		14	水		14	土	
15	月	敬老の日	15	水		15	土		15	月		15	木		15	日	入会説明会 拡大運営委員会
16	火	運営委員会	16	木		16	日		16	火	運営委員会	16	金		16	月	
17	水		17	金		17	月		17	水		17	土		17	火	
18	木		18	土		18	火	運営委員会	18	木		18	日		18	水	
19	金		19	日	公開登山	19	水		19	金		19	月		19	木	
20	土		20	月		20	木		20	土		20	火	運営委員会	20	金	
21	日		21	火	運営委員会	21	金		21	日		21	水		21	土	
22	月		22	水		22	土		22	月		22	木		22	日	
23	火	秋分の日	23	木		23	日	勤労感謝の日	23	火		23	金		23	月	天皇誕生日
24	水		24	金		24	月	振替休日	24	水		24	土		24	火	
25	木		25	土		25	火		25	木		25	日		25	水	
26	金		26	日		26	水		26	金		26	月		26	木	
27	土		27	月		27	木		27	土		27	火		27	金	
28	日		28	火		28	金		28	日		28	水		28	土	
29	月		29	水		29	土		29	月		29	木				
30	火		30	木		30	日		30	火		30	金				
			31	金					31	水		31	土				